

令和5年度

事業計画書

社会福祉法人 上湧別福祉会

地域密着型特別養護老人ホーム湧愛園 『ちゅーりっぷの里』

基本理念

「思いやり いたわりあい やさしい気使いの気持ちを持ち、利用者の方々が豊かな質の高い生活が送れるよう利用者主体の施設づくりを目指します。」

事業の目的

この事業の目的は入居者の意思及び人格を尊重して、総合的にサービスを提供できるよう創意工夫し、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなり地域社会との関係が継続されるように支援することを目的とします。

事業運営の方針

- ① 可能な限り居宅における生活が継続出来るよう日常生活上の介護、機能訓練、健康管理の支援等を通じ、安心して快適な生活ができる。
- ② 個人の人格を尊重し、常に入居者の立場に立った施設サービスを提供する。
- ③ 明るく、楽しく、入居者の心身共に安定する家庭的なサービスを提供することを基本とします。このため、家族会や町内の保健・医療・福祉等他のサービス提供機関と連携を密にし「湧愛園ちゅーりっぷの里」の事業運営に当たります。

処遇目標

ユニットケアの理念（目的）とは、入居者 1 人 1 人の生活習慣や好みを尊重し、今までの生活が継続できる様にケアすることです。それぞれの暮らしを支えるユニットケアの手法を基に、個々の趣味・嗜好、ニーズを調査しそれぞれに適した方法で支援する為、職員間の情報共有を密にサービスを提供します。

日常の努力目標 〈湧愛五訓〉

- 1、心でとらえ、心で接しよう。
- 1、身体は寝たきりでも、精神まで寝たきりにさせてはいけない。
- 1、よりよい処遇は、職員の和とチームワークから生まれる。
- 1、慣習にとらわれることなく、ミーティングを十分に常にアイデアを。
- 1、いいしゃべりより、手心を加えよ、結果がものをいう。

職員の取り組む姿勢

安全、安心な暮らしを提供する為、個々の生活内で必要な部分の介護を行ない、入居者主体の生活を支えます。職員の時間軸（施設日課）に入居者の生活を合わせるのではなく、各ユニット（10名の小集団）で形成された日課に応じて支援するよう努めます。

令和5年度施設事業における実践目標

1、全体の取り組み

- ・ ユニットケアを通して、入居者一人一人のニーズに応じた支援を行ない自律的、意欲的に、暮らして頂けるよう、また、地域との関わりを継続できるように支援します。
- ・ 生活感あふれる「暮らし」を提供するため、各ユニットを入居者の住まいと感じて頂けるよう、環境づくりを行い、一人一人の生活時間（24時間シート）の作成、活用）・リズム・雰囲気作りのためソフト面を検討しユニット生活や全体行事など個別・小集団のメリットを活かした生活時間を創出し、現環境下で最大限のサービスが提供できるよう努力します。
- ・ 重度化してゆく高齢者施設利用者ですが、そのような方々でもごく普通の暮らしが送れる様、普遍的に「高齢者の尊厳を保つ」支援をします。

2、「ちゅーりっぷの里」の取り組み

(1) 環境整備と役割

- ・ 個室とは（8畳以上）入居者の個別性を重視し、生活感のある家具（自宅等で使用していた馴染みのもの）の配置や、安全安心・自立的に過ごす事が出来るよう個々に適した、自分の住まいと思ってしまうような環境づくりを行い、御家族が来訪しやすく、御家族の居場所にもなるような空間作りを提供します。又、残存機能を活かす福祉用具を検討し活用します。
- ・ 共同生活室（リビング）ではいつでも気軽に個室から出て、他者との交流が持てるよう雰囲気作りを行ないます。
- ・ 入居者の生活や、ニーズに合わせ、趣味・特技が活かせるように家具や掲示物を入居者の目線に合わせた高さに配置し、活用しやすい環境を整えます。職員は入居者の生活に妨げとならないよう主体的な生活を見守ります。
- ・ ホールは地域の方々と気兼ねなくコミュニケーションが図れるよう環境を整え、生活空間とは異なる環境で自立性、主体性を発揮しながら地域交流の場として活用してもらえるように努めます。

(2) 食事について

- ・ 食事は、入居されている方の大きな楽しみでもある為、個々の入居者の生活時間を重視し、施設の日課が色濃くならぬよう適時・適量・適温・嗜好に応じた食事を提供し美味しく楽しく食事出来るよう努めます。
- ・ 個々の食べる力に合わせた食事形態で食事を提供します。個々の身体機能に応じて安定した座位が保たれるように創意工夫をします。
- ・ テーブルの配置は家庭的な雰囲気を心掛け、高さは個々の姿勢に応じた調整を行ない、生活空間の広さを活かし、少人数での分散配置にして個別に介助をします。
- ・ 各ユニットのリビングに面したキッチンを利用し、旬の食材を用いて入居者が主体的に調理できるレクリエーションを企画します。

(3) 排泄について

- ・ 排泄は、自立支援と随時交換、便秘の取り組みを継続します。便秘の取り組みとしては、食事、水分、運動、便秘体操など各方面から個々に適した取り組みを行ないます。
- ・ 排泄行為が他者に知られる事が無いよう、速やかに介助し、且つ尊厳に配慮したさりげない対応を心掛けます。

(4) 入浴について

- ・ 入浴は、精神的な解放感が得られるよう個別浴槽にて実施し入居者に応じた温度調整、入浴時間を支援し、より満足度の高い入浴を提供します。
- ・ 季節や風習を取り入れ季節感を感じられる工夫（柚子や菖蒲等）や様々な効能や香りの入浴剤も活用しながら精神的にリラックスして頂きます。
- ・ 入居者のプライバシー保護の為、馴染みの介護員がマンツーマンで介助を行ないます。
- ・ 個別の入浴手順シートを作成し、介護者が変わっても同様の介助を提供し安全に入浴して頂けるよう努めます。

(5) 地域交流について

- ・ 入居者のニーズに合わせ、地域の行事に参加しこれまでの人間関係を継続していけるよう援助します。
- ・ 施設全体行事に地域住民の参加を呼びかけ、交流の機会を提供します。
- ・ 運営推進委員会を定期的（2カ月に1回）に開催し、地域の方々との情報交換を行ない社会参加の機会を設けこれまでの地域との関わりを継続的に支援します。

(6) 非常災害対策計画について

- ・ 施設入居者及びショートステイ利用者は自力避難困難者なため、非常災害時の安全確保のため、策定が必要とされる火災、地震災害、風水害に対応した非常災害対策計画を策定し、尊い命をお預かりする施設として、実際災害が起こった実情を鑑みながら計画の見直しを行い、安全が確保できる実効性のある災害計画を再整備します。又、各施設は元より、法人として一体となる協力体制をとり、出来る限りの万全を期すると共に、随時見直しを行います。

(7) 防犯訓練について

- ・ 施設入居者の安全を確保するため不審者が施設に侵入したケース等想定し防犯訓練を定期的に行います。刺股の使用法や不審者への対応を警察の方に指導を依頼し防犯意識向上のためにも取り組んでまいります。

(8) 各種会議について

- ・ ユニット会議を月に1回程度開催し、入居者・家族のニーズに対し細部まで検討し、より満足度の高い介護が提供されるよう努めます。
- ・ 各委員は、業務に平等な発言権を持ち、主体的・能動的に企画立案し、創意工夫のもと目標達成に努めます。
- ・ 小集団の特性を活かした家庭的な雰囲気の会食を計画します。

〈各委員会〉

- ・ 食事プロジェクト
- ・ 排泄プロジェクト
- ・ 入浴プロジェクト
- ・ 行事プロジェクト
- ・ 事故防止検討委員会
- ・ 身体拘束廃止委員会
- ・ 感染予防対策委員会
- ・ リーダー会議

(9) 各種研修参加と自己啓発について

- ・ 年間研修計画を策定し、職場内研修実施・職場外研修へ参加し自己研鑽に努めます。(別紙研修計画添付)

(10) 運営の透明性の確保

- ・ 情報開示への対応、苦情処理体制と第3者委員会の活動強化、ケアプランに対する説明と同意、モニタリング体制の整備、家族会、ボランティア等を交えた地域連携の強化等、地域に向けた情報の発信と開示を推進します。

- ◎ 上湧別福社会の職員であることを、誇りに思える職場であるために、プロとしてのこだわりを持ち続けよう。
- ◎ 常に心のこもった丁寧な対応を心がけよう。

令和5年度 年間事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
行事・レク	行事 レク	花見・チュールアップ見学 調理レク(よもぎ餅つき)	運動会 ガーデニング	外出(買い物等)	仮装盆踊り大会 調理レク(流しそうめん)	
家族	家族との会食	花見・チュールアップ見学 調理レク(よもぎ餅つき)	運動会 ガーデニング	外出(買い物等)	仮装盆踊り大会 調理レク(流しそうめん)	
研修・会議	演芸ボランティア 家族会 ケアカンファレンス 【月例会議】 職員会議 行事プロジェクト 排泄プロジェクト 食事プロジェクト 入浴プロジェクト 事故防止委員会 【その他会議】 ユニット会議 拘束廃止委員会 感染予防対策委員会 サービス担当者会議 体重測定 職員研修	花見・チュールアップ見学 調理レク(よもぎ餅つき)	運動会 ガーデニング	外出(買い物等)	仮装盆踊り大会 調理レク(流しそうめん)	御神輿、踊り出車 ケアカンファレンス
管理・営繕・防災	ユニット会議 拘束廃止委員会 感染予防対策委員会 サービス担当者会議 体重測定 職員研修 昨年度実績報告作成 ボイラー点検 法人監査 決算 野外清掃	花見・チュールアップ見学 調理レク(よもぎ餅つき)	運動会 ガーデニング	外出(買い物等)	仮装盆踊り大会 調理レク(流しそうめん)	ボイラー点検 お祭り準備 防火設備点検 電気設備点検 脱臭装置点検 芝刈り 扇風機片付け 腰椎検査
地域	日赤奉仕団歩みの会 実習受け入れ 訪問ボランティア 運営推進会議 入所判定委員会 要介護認定調査 介護サービス計画作成	花見・チュールアップ見学 調理レク(よもぎ餅つき)	運動会 ガーデニング	外出(買い物等)	仮装盆踊り大会 調理レク(流しそうめん)	ボイラー点検 重油タンク点検 仮装盆踊り大会飾りつけ 芝刈り
介護保険	日赤奉仕団歩みの会 実習受け入れ 訪問ボランティア 運営推進会議 入所判定委員会 要介護認定調査 介護サービス計画作成	花見・チュールアップ見学 調理レク(よもぎ餅つき)	運動会 ガーデニング	外出(買い物等)	仮装盆踊り大会 調理レク(流しそうめん)	ボイラー点検 重油タンク点検 仮装盆踊り大会飾りつけ 芝刈り

令和5年度 年間事業計画

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事・レク	行事 演芸会	上小1・2年生慰問 みのり幼稚園慰問	クリスマス・忘年会	そば打ち見学	のど自慢大会	春のお好み食
家族	演芸ボランティア 家族会 ケアカンファレンス	ケアカンファレンス	ケアカンファレンス	ケアカンファレンス	ケアカンファレンス	家族会役員会 ケアカンファレンス
研修・会議	行事プロジェクト 排泄プロジェクト 食事プロジェクト 入浴プロジェクト 事故防止委員会 〔その他会議〕 ユニット会議 拘束防止委員会 感染予防対策委員会 サービス担当者会議 体重測定 職員研修	○	○	○	○	○
管理・営繕・防災	ポイラー点検 法人監査 避難訓練 網戸片付け 芝刈り	ポイラー点検 電気設備点検 加湿器設置 タイヤ交換 花壇片付け	ポイラー点検 年末調整 大掃除 正月準備	ポイラー点検 法人監査 電気設備点検 煤煙測定調査 正月飾りつけ片付け 防犯訓練	ポイラー点検 防災設備点検 腰推検査	ポイラー点検 雛人形飾りつけ・片付け ポイラー点検 電気設備点検
地域	日赤奉仕団歩みの会 実習受け入れ 訪問ボランティア 運営推進会議	日赤奉仕団歩みの会	日赤奉仕団歩みの会	日赤奉仕団歩みの会	日赤奉仕団歩みの会	日赤奉仕団歩みの会
介護保険	入所判定委員会 要介護認定調査 介護サービス計画作成	要介護認定調査 介護サービス計画作成	要介護認定調査 介護サービス計画作成	要介護認定調査 介護サービス計画作成	入所判定委員会 要介護認定調査 介護サービス計画作成	要介護認定調査 介護サービス計画作成

令和5年度 職員研修計画

	期間	場所	参加者
施設長	1 管内老施協総会・施設長研修会		
	2 福祉経営セミナー		
	3 雇用管理者講習会		
	4 管内老施協施設長研修会		
	5 制度説明会		
事務員	6 老施協議会施設長研究セミナー		
	7 遠軽地区施設長会議		
	1 社会福祉施設ブロック研修会		
	2 経理・事務担当者研修		
介護支援専門員	3 労働基準監督署等説明会		
	4 共済会事務説明会		
	5 老施協事務員研修会		
	1 介護支援専門員研修		
生活相談員	2 認定調査員現任研修		
	3 地域ケアサービス事業者等技術育成講座		
	1 施設相談員専門研修		
	2 生活リハビリ講座		
管理栄養士	3 ユニット研修		
	4 地域ケアサービス事業者等技術育成講座		
	1 栄養士専門研修		
	2 遠軽地区栄養士会研修会及び定期総会		
看護師	3 春期全道栄養士研修大会		
	4 遠軽地区栄養士秋季研修会		
	5 栄養ケア・マネジメント研修会		
	1 看護師専門研修Ⅰ・Ⅱ		
介護員	2 看護地域研修会		
	3 管内老施協看護師研修会		
	4 北海道看護協会遠紋支部研修会		
	1 道内老施協新任介護員研修		
全職員	2 管内老施協介護員研修会Ⅰ		
	3 管内老施協介護員研修会Ⅱ		
	4 介護員研修(基礎講座)		
	5 ユニットケア研修会		
	6 高齢者虐待防止研修会		
	7 感染症予防研修会		
	8 拘束廃止研修会		
	9 認知症研修会		
	10 地域ケアサービス事業者等技術育成講座		
	1 事故発生防止のための研修		湧愛園ちゅーりっぷの里
2 感染症・食中毒の予防・まん延防止のための研修		湧愛園ちゅーりっぷの里	全職員
3 拘束・褥瘡予防・シーティングのための研修		湧愛園ちゅーりっぷの里	介護員・看護師・生活相談員
4 普通救命講習		湧愛園ちゅーりっぷの里	全職員
5 接遇についての研修		湧愛園ちゅーりっぷの里	対象職員